



市の都市再生整備関連で、今秋完成予定の新庁舎（2拠点）。北見経済センターを含む中央大通り沿道地区（1軸）の再開発計画の推進も期待されています（4月下旬）



## CONTENTS

- 新型コロナウイルス関連支援
- 第208回通常議員総会開催
- 令和2年度事業計画・主要会計予算
- 事務執行体制強化
- 第67回北見ぼんちまつり中止
- 青年部20周年記念事業は延期

新型コロナウイルス感染症に係るメッセージ

北見商工会議所会頭 舛川 誠

コロナウイルスに負けない がんばろう北見

会員事業所の皆様におかれましては、今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、さまざまな活動に対する自粛要請等から大変厳しい経営状況が続いていることに私も経営者として大変憂慮しております。

4月7日には7都府県に対して緊急事態宣言が発令されましたが、日本商工会議所三村明夫会頭も「爆発的感染を食い止め国民の命を守るためには必要な措置であり、国民は丸一となって更なる感染拡大防止と一刻も早い鎮静化のために最大限の努力を尽くすべき」と述べられており、私も皆様とともに社会や家族、自分自身を守るため、この国難を乗り越えていきたいと考えております。

政府においては、緊急経済対策として資金繰り支援（実質無利子・無担保融資、持続化給付金）や雇用支援（雇用調整助成金の拡充）など、中小・小規模事業者に対する支援策を講じており、早期に情報提供を行っていきます。

さらに関係機関と連携し、個別相談等を開催するとともに、会員の皆様に対する支援を実施していきます。皆様と一緒に頑張っていきますので、よろしくお願いたします。

これら支援策について、知られていないケースが多いことからより一層の周知を図ります。

また、相談・調査業務を通じ、自粛の影響が幅広い業種にわたり、廃業の検討など厳しい状況が浮き彫りとなったことから、支援策の拡充など、国・道・市等への要望活動にも力を入れていることにしています。

■マル経融資拡充・独自に利子補助  
新型コロナウイルス感染症拡大の

■相談業務重ね、要望活動に反映  
新型コロナウイルスに関する経営相談窓口は、3月11日に当所中小企業相談所に設置、土日・祝日を除き、午前9時から午後5時45分まで、受け付けています。

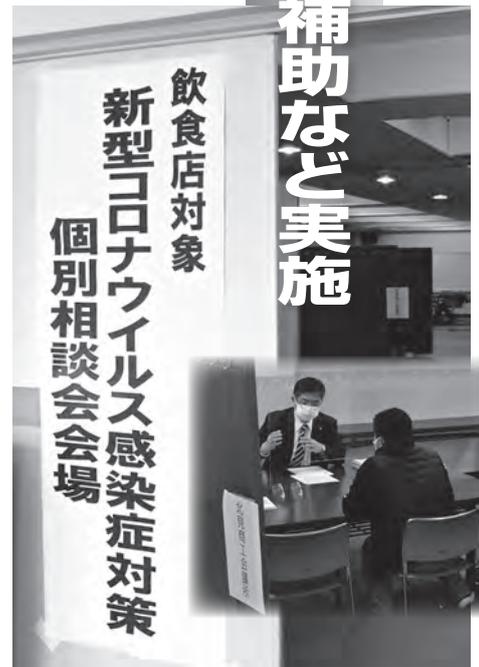
4月末日までの相談件数は約120件。業種別では、飲食業が最も多く4割、次いで小売業が3割、サービス業が2割程度。相談内容は、融資が6割、補助金（助成金）が3割程度を占めています。

さらに、飲食業界の北海道社交飲食生活衛生同業組合北見支部の要望を踏まえ、北見市、北海道中小企業総合支援センターとの共催により、飲食店対象の同ウイルス感染症対策個別相談会を4月28、30、5月1日に北見経済センターで開きました。

同期間中、5ブースにより予約者約60人に対応し、国の「持続化給付金」はじめ雇用調整助成金の特例など緊急経済対策や各種融資制度を説明するとともに、個々の状況を踏まえ助言しました。

新型コロナウイルス対策として、  
相談窓口や個別相談、マル経利子補助など実施

新型コロナウイルス対策の自粛により、北見市内でも事業者の経営に大きな影響が出ています。当所では、舛川誠会頭のメッセージ（声明）のもと、相談窓口の設置、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の利子補助、関係団体と連携した個別相談会などの取り組みを進めています。



株式会社 小柳中央堂  
http://www.koyanagi-net.co.jp/

〒090-0056  
北見市卸町1丁目5番地1  
TEL:0157(36)7111(代)  
FAX:0157(36)7333

オホーツク圏に精通する  
地域経済の情報企業

TOA

■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査  
■データサービス

おかげさまで創業59年

株式会社 東亜リサーチ  
〒090-0817 北見市常盤町3丁目16番42号  
Tel:(0157)23-6288/fax:(0157)24-1033  
URL:http://www.toa-research.co.jp  
E-mail:info@toa-research.co.jp

安全・安心なお米を食卓へ

営業品目  
米穀・配合飼料・損害保険・火災共済  
燃料・食料品・酒類・たばこ

株式会社 ほくべい

本社 / 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7301(代)  
本社営業課 / 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7308  
紋別支店 / 紋別市津路町2丁目2番1号 TEL(0158)23-2147  
遠軽支店 / 遠軽町大通北9丁目1-25 TEL(0158)42-2103  
網走支店 / 網走市新町3丁目6-26 TEL(0152)43-4335  
ホームページ http://www.hokubei.co.jp

**株式会社 安全**  
ANZEN GROUP  
 〒090-0835 北見市光西町172  
 TEL 0157-24-4030  
 FAX 0157-24-5272

**ガラス事業部**  
 TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

**チーゼル事業部**  
 TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

**塗料事業部**  
 TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

**介護レンタル事業部** **介護のついでに**  
 TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所・紋別営業所・  
 釧路営業所・中標津営業所

北見の「食」を元気に、豊かに、そして美味しく

**回転寿し トリトン**  
TORITON

三輪店 北見市東三輪4丁目12番地  
 夕陽ヶ丘店 北見市美芳町2丁目5番1  
 遠軽店 遠軽町大通り北7丁目80

ハーモニックカンパニー

**HOKUSHIN**

ISO9001認証取得  
 ISO14001認証取得

開発に開拓の心を

**北辰土建株式会社**

代表取締役会長 鴨下泰久  
 代表取締役社長 鴨下辰哉

〒090-0030 北海道北見市北10条東4丁目1番地  
 TEL (0157)24-8624(代) FAX (0157)61-2097  
 http://www.hokushindoken.co.jp  
 E-mail:hokushin@cocoa.ocn.ne.jp

社会保険労務士業、行政書士業

**阪田労務管理事務所**

所長 阪田 裕

〒090-0818 北見市本町2丁目2番1号  
 TEL 0157-23-2852  
 FAX 0157-61-5778

影響を踏まえ、3月に政府は資金繰り対策の1つとして、マル経融資制度（商工会議所の推薦により日本政策金融公庫が無担保・無保証人・低金利で融資する国の融資制度）の拡充措置を打ち出しました。

マル経融資の通常枠は、融資限度額2000万円、融資利率は1.21（4/1現在）ですが、拡充措置は同別枠として1000万円、同0.31%（当初3年間、4年目以降は通常金利）と優遇されたものです。

当所独自の支援策として、この別枠分の利子分を1年分補助する利子補給制度を設けて対応しています。

当所が令和3年3月31日までに推薦した事業所で、対象融資総額が2億円に達した時点で終了します（当所予算60万円）。

同利子補給制度の対象事業者は、当所会員で、①新型コロナウイルスに関連した感染症により経営に影響（最近1カ月の売上げが前年または

前々年同期と比較し5%以上減少）を受けている小規模事業者、②直近年度の会費を完納（非会員の場合は利子補給申請時までに入会申込書を提出し年会費を完納）。詳しくは当所地域振興部（TEL23-4111）へ。

**■支援策の配信・会費納期延期**

当所の会員事業所限定のサービス「各種情報のメール配信」（無料）では企業経営関連の制度やセミナーなどの情報提供をしていますが、新型コロナウイルス感染症拡大に係る最新支援策も随時配信しています。配信希望の会員は、当所メールアドレス（info@kiamicior.jp）宛て、件名に「メール配信サービス申し込み」とし、本文に事業所名とメールアドレスを記載し送信してください。

また、当所は、コロナ感染症拡大の影響を踏まえ、前年会費納入について、例年4月請求を6月（末日納入期限）に変更しました。

（担当 地域振興部）

## 景気動向調査結果 新型コロナの影響大 業況・見通し大幅に「悪化」

### ■令和元年度第Ⅳ四半期の景気動向調査結果

〔4月、市内5業種150社、回答率71.3%〕

業況（1～3月）は、前年同期と比べて「好転企業」12.1%、「悪化企業」59.8%。「好転」から「悪化」を差し引いたD.I値（景気動向指数）はマイナス47.7。このD.I値は前年同期と比べ28.8ポイント悪化、前期（令和元年度第Ⅲ四半期）と比べ22.7ポイント悪化しています。

業種別の業況D.I値は全業種がマイナスで、建設業8.7、製造業47.9、卸売業52.2、小売業52.4、サービス業88.2。前年と比べ製造業が43.3、卸売業と小売業が37.4、サービス業が35.3ポイントそれぞれ大幅に悪化、唯一建設業が6.3ポイント好転しました。

全業種の来期見通し（4～6月）は、前年と比べて「好転企業」8.4%、「悪化企業」65.4%で、D.I値はマイナス57.0。前年同期と比べ38.1ポイントと大幅に悪化しています。

北見市では2月中旬に新型コロナウイルス感染症の「クラスター」（集団感染者）が発生、外出自粛要請が出される中、飲食・サービス業をはじめ全業種に影響が拡大している状況下、厳しい調査結果となっています。

経営上の問題点は、全業種では「諸経費増」「人材不足」「得意先減少」「人件費増」「同業者間の競合」の順。卸売業、小売業、サービス業では「得意先減少」が最多となっています。

具体的な問題点でも「イベント、婚礼、宴会などのキャンセル」、「客・注文の大幅減少」「営業活動の停滞」などの結果として「売上げの大幅減」、「清掃・消毒作業（経費）の増加」「商品仕入れへの影響」など新型コロナウイルス感染症の影響に係る記載が目立ちました。

※詳しくは当所のホームページをご覧ください。（担当 武田 卓）



## 専務理事、理事・事務局長交代 新たに参与を配置

第208回通常議員総会が3月26日、77人(委任状出席28人含む)の出席により、ホテル黒部で開かれ、専務理事の選任、令和2年度事業計画・各会計収支予算が承認されました。同日の第320回・321回常議員会、第207回臨時議員総会では、中央大通り沿道地区再開発事業などを担当する理事(参与)の選任に伴う役員人事、理事を2人とする定款改正が承認されました。



同常議員会、議員総会では新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、同日に開催、市長の市政報告会と懇親会は中止しました。

舛川会頭は、議員総会の冒頭のあいさつの中で、東京オリンピック・パラリンピックの延期、企業・事業者の収入減少など、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に触れ、「世界が今、大変な状況にある。令和2年度について、いろいろなことで『想定外』のことが起きてくるのだろう」と危機感を表明。両会議の同日・短



第208回通常議員総会(上)で議事を進める舛川会頭

縮開催への協力にお礼を述べました。

また、舛川会頭は、議員総会の中で、北見経済センターを含めた中央大通り沿道地区の民間事業者による再開発事業の取り組みが若干遅れていること、同感染症拡大を踏まえ、今年のぼんちまつりの規模縮小を検討していることを明らかにしました。

当所の令和2年度事業計画の新規項目には、①経営基盤システム(Bizミル)を活用した経営分析(ローカルベンチマーク)および事業計画策定(地域経済分析システム「RE S A S」)支援、②事業承継診断票の活用と事業承継意識・意向調査、③企業と道内大学キャリアサポートセンターとの連携強化、④学校訪問型地元企業出前講座、⑤地元企業就業体験・見学ツアー、⑥北見市若者就活応援センター等各種就労支援機関との連携、⑦UIJターン促進事業への協力、⑧情報処理技術者試験の実施、⑨創立80周年記念事業が盛り

**染み抜き** 今まであきらめて  
いませんか?

しみ抜き名人の紹介

成中健二  
●不入流119師範代  
●染色補正009技能士

●和服 ●洋服  
●京あらい

インターネットでご覧ください。

株式会社 **成中クリーニング**

本社工場 ☎0157-36-4321

☎0120-450-490

成中クリーニング 検索



試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売  
科学機器・理化学機械器具・工業薬品

**大槻理化学株式会社**

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2  
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589  
http://www.ohtsuki-r.co.jp

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部

お菓子里に文化と真心を添えて

**菓子庵 大丸**

本店/北見市北2条西2丁目  
電話 24-2816  
パラポ店/まちきた大通ビル地下  
電話 31-5268



## 令和2年度事業計画 大綱 活力ある地域経済の実現

日本経済は、内閣府が2月に発表したGDP速報値（昨年10月～12月期）では、5四半期ぶりのマイナス成長となり、さらに新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベント等の開催自粛からサービス業をはじめとした観光分野のみにとどまらず、全産業に及んでおり、日本経済への影響が強く懸念されています。こうしたことから今後は国の中小企業に対する強固な支援や経済対策がより一層必要になってくるものと思われます。

当地域では、管外・道外への労働力流出に加え、事業主の高齢化により後継者が確保できず休廃業する企業が増加傾向にあり、中小企業の技術の伝承や世代交代に深刻な影響を及ぼしており、「人手不足対策」、「生産性向上対策」、そして「事業承継対策」は、単に経済的側面にとどまらず、北見市の将来像を展望する上でも最も重要な課題となっています。

また、本年3月に北見市が策定した第2期北見市地方創生総合戦略で、新たな視点として挙げられている「新たなビジネスモデルを生み出すスタートアップ企業の創出」や「関係人口の創出・拡大」、「Society5.0の推進」の実現など、会員企業にとって効果的、有益な事業推進に向け、より一層力強く取り組んでいくことが必要と考えています。当所は、これらのことを踏まえ、令和2年度では、以下の事業に取り組みます。

オホーツク商工会議所協議会として、北見工業大学の卒業生を地元雇用に結びつけることを目的とした企業説明会の開催や、札幌圏を中心とした大学生のUIJターンを促すためオホーツク合同企業説明会を札幌で実施するなど、今後も地域の人員・人材確保を目指すとともに、当所では、小中高生に対する地元への愛着心の向上や地元企業への就業意識の醸成を図ります。

併せて、生産性の向上にも取り組まなければなりません。経営者の「気づき」を促し、身の丈にあったかたちで、IOTやAIを身近な経営改善に活用いただけるよう情報を提供します。また、オホーツクでは初めての開催となる「情報処理技術者試験」を当所が受託・実施することとなり、IOT人材の育成にも積極的に取り組みます。

事業承継対策では、事業者の事業承継意識調査を行い、専門家との連携を強化し円滑な事業承継支援を進めます。事業を継続するには自然災害に対する備えも必要であり、「事業継続力強化（BCP）計画」策定に向け支援します。

北見市の都市再生事業では、市庁舎が本年9月に完成し2拠点ゾーンの整備が完了します。1軸に関わっては昨年6月の通常議員総会で経済センターを含む中央大通り沿道地区再開発事業への参画が承認され、併せて再開発事業者にエリア拡大等を要請するなど、事業の実現に向けて動き出しました。これを受けて、現在、当該事業者において整備計画を策定中ですが、事業の推進に向けて関係機関との調整など積極的に協力していきます。

本年、北見商工会議所は創立80周年を迎えます。これも偏に会員をはじめ市民の皆様、関係機関各位の多大なるご支援、ご協力によるものと御礼申し上げます。

商工会議所は、地域の経営者に寄り添いながら、変化の波を新たな成長へとつなげていく動きを後押しする使命があり、行政・各関係機関と連携し、SDGsの推進により企業価値向上を図るとともに、日本商工会議所・北海道商工会議所連合会および全国各地の商工会議所ネットワークを活かし、オホーツク管内6商工会議所が結ぶ地域総合包括連携の下、「未来を拓く商工会議所」として、地域経済の持続的な成長を推進するため、諸事業を推進していきます。

込まれました。  
一般会計、中小・小規模支援事業など主要6会計の予算総額は前年度を約503万円で下回る1億7065万円となりました。  
議員総会の報告事項として、理事の選任・参与の承認、部会・委員会の開催状況、新型コロナウイルス対策マル経融資利子補給制度の新設が説明されました。  
役員人事では、令和2年3月末で退任する小原光一専務理事の後任として渡邊伸一理事・事務局長を選任

した他、新理事に因芳広氏（前・北見市都市建設部長）と服部浩司地域振興部長の選任同意、因氏の参与委嘱（再開発事業担当）が報告（常議員会で議決）されました。任期はいずれも令和4年10月末まで。  
第321回常議員会では、令和2年度事業計画、役員人事ほか、「商工調停士」の選任（戸田龍一副会頭）、小規模事業者経営改善資金審査会委員（委員長戸田龍一副会頭ほか委員4人）の選任、第100回東北北海道商工会議所連絡協議会（美幌）への



退任あいさつを述べる小原前専務理事

提出議案（新規に新型コロナウイルス感染症対策）、新入会員加入（14社）が承認されました。

専務理事を退任する小原氏は、議員総会の中であいさつに立ち、「再開発事業の調整をしているところ、北見市の幹部職員の再開発事業に係るやる気・本気を引き出すことができ、新年度の市の予算にこの再開発事業の関係経費が計上され、これをもって私なりの責任を果たすことができたのかなと安堵。一丸となってこの事業の成功に向けて取り組んでいただければうれしい。ご厚情、ご支援に衷心より厚くお礼申し上げます」と述べました。（担当 総務部）

業基盤整備機構北海道本部北見オフィス、北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部、北海道よろず支援拠点など各関係機関との連携による支援

- ①市内金融機関など連携機関との情報交換会の開催
- (2)経営改善普及事業（中小企業相談所）の充実強化
  - 1)経営改善普及事業に係る経営発達支援計画の実施
  - 2)小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）制度のPRおよび利用促進
  - 3)記帳指導および会計・決済業務の改善・導入支援
  - 4)政府系金融機関、北海道ならびに北見市融資制度などの円滑な斡旋
- (3)人材確保・人材育成の支援
  - 1)大学生・高等技術専門学院訓練生・専門学生・小中高生に対する地元企業への就職支援および就業意識の醸成
    - ①オホーツク合同企業セミナー・説明会（北見・札幌）への協力
    - ②企業と学生との交流会/企業と北見工業大学就職担当教員との意見交換会の開催
    - ③企業と道内大学キャリアサポートセンターとの連携強化※
    - ④学校訪問型地元企業出前講座の実施※
    - ⑤地元企業就業体験・見学ツアーの実施※
    - ⑥オホーツク合同企業セミナー・説明会参加企業情報の「スキャナビ北海道（全道商工会議所就職支援サイト）」および当所ホームページへの掲載
    - ⑦北見市若者就活応援センター等各種就労支援機関との連携※
    - ⑧新規学卒者就職フェア（ハローワーク）、高校生のための企業概要説明会・インターンシップ（道・ジョブカフェ）への協力、支援
    - ⑨高校就職支援担当教諭との意見交換会の開催
    - ⑩北見工業大学地元就職奨学金制度に対する賛助企業登録拡大への協力
  - 2)U I J ターン（移住・定住）促進事業への協力※
    - ①各地（東京・大阪・札幌等）イベントへの出展とU I J ターン希望者に対する相談、情報の提供
  - 3)外国人労働者の雇用に関する勉強会・研修会の開催
  - 4)各種検定試験の活用による技術・技能の向上
    - ①情報処理技術者試験の実施および広報による周知※
- (4)ミラサポ【地域プラットフォーム（北見・オホーツク地域経営支援機関）】を活用した経営支援
  - 1)企業の課題解決をサポートする専門家の派遣

#### 4. 産業振興の推進

- (1)オホーツク商工会議所協議会が取り組む「地域総合包括連携事業」への積極的参画
  - 1)オホーツク合同企業セミナー・説明会（北見・札幌）の開催
  - 2)U I J ターン（移住・定住）促進事業の開催
- (2)オホーツク産学官融合センター事業の推進と利用促進
  - 1)北見市における創業支援事業計画に基づく創業・起業サポート事業の実施
  - 2)地域中小企業が事業化を目指すプロジェクトの発掘と支

援

- 3)北見工業大学社会連携推進センターの活用による共同研究、事業化等への支援
- 4)北海道知的財産情報センター事業への協力
- (3)産学官連携の推進
  - 1)北見工業大学、日本赤十字社北海道看護大学との連携および支援強化
  - 2)北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センターなど研究機関との連携
- (4)域外からの進出企業との連携
  - 1)進出企業視察と懇談会等の開催
- (5)北見地域の観光振興・交流人口拡大への取り組み
  - 1)「北見市観光推進プロジェクト」事業推進に対する協力
  - 2)北見ばんちまつりをはじめ各種イベントへの協力および実施
- (6)環境問題への取り組み
  - 1)容器包装リサイクル制度など各種リサイクル制度の周知
  - 2)地球温暖化対策のための国民運動「COOLCHOICE（＝賢い選択）」の啓発

#### 5. 商工会議所の円滑な運営および基盤強化

- (1)創立80周年記念事業の実施※
- (2)組織・財政基盤の強化
  - 1)会員増強の促進（目標：1,800社）
  - 2)委員会、部会の活性化と出席率の向上
  - 3)自主財源の確保
    - ①ミント共済、特定退職金共済制度の加入促進
- (3)会員交流事業の実施
  - 1)2020ビジネス交流会
  - 2)部会内会員交流会
  - 3)会員親睦交流事業
- (4)商工会議所活動を広く周知するための広報活動の強化
  - 1)商工会議所所報の充実・ホームページ、Eメール通信による情報発信
  - 2)商工会議所事業を「見える化」するSNSおよび動画の活用※
- (5)会員サービス事業の充実
  - 1)会員事業所永年勤続従業員表彰の実施
  - 2)福利厚生制度の推進
    - ①経営者、従業員等の定期健康診断およびガン・生活習慣病検診の実施
    - ②各種共済制度・個人保険の加入促進
  - 3)労働保険事務組合の運営
  - 4)所報「きたみ」チラシ同封サービス（高い情報交流便）の実施
- (6)関係商工会議所等との連携
  - 1)日本商工会議所・北海道商工会議所連合会・東北海道商工会議所連絡協議会・オホーツク商工会議所協議会との連携
  - 2)姉妹商工会議所高知商工会議所との交流促進
  - 3)留辺蘂商工会議所・きたみ市商工会との地域連携の促進
- (7)議員会・北商クラブ・女性会・青年部の活動に対する支援
- (8)外郭団体等の運営に対する支援



野菜のタネと資材

**株式会社 サン園芸**

代表取締役社長 戸田 龍一

北見市東相内町121-8  
TEL(0157)36-3358 FAX(0157)36-8379

ガーデニングハウス 北見市中の島町1-1-8  
**四季倶楽部** JAきたみらい内  
TEL(0157)57-1087  
FAX(0157)57-1086

～安全と信頼を地域～



INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備 / 巡回警備  
交通誘導警備 / 駐車場警備 / イベント警備

**インター警備保障有限会社**

〒090-0813 北見市中ノ島町4丁目1番30号  
TEL:0157-32-9800 / FAX:0157-32-9801  
E-mail:inter.keibi.hosho@gmail.com  
URL: http://interkeibi.xsrv.jp/

住まいと心の豊かさを求めて



**株式会社 長谷川建材**

〒090-0020 北見市大通り東8丁目14-1

家具・インテリア事業部 

〒090-0043 北見市北3条西1丁目1番地



1. 政策提言、要望活動の積極的な展開

- (1)国・道・北見市・関係機関に対する要望活動
  - 1)景気対策、中小・小規模企業振興に関わる要望
    - ①第2期北見市地方創生総合戦略に基づく効果的な事業の実施
    - ②公共工事の地元企業優先発注の確保
  - 2)都市整備に関わる要望
    - ①北見市都市再生基本計画に基づく中央大通り沿い骨格軸の民間が行う再開発事業への支援
    - ②立地適正化計画の策定推進
  - 3)地域医療の充実・強化に関わる要望
    - ①休日夜間急病センターの整備促進など救急医療体制の充実確保
  - 4)道路整備に関わる要望
    - ①北海道横断自動車道（十勝オホーツク自動車道）「端野高野道路」（北見道路と美幌バイパスを結ぶ）の早期着工
    - ②オホーツク圏と十勝圏を結ぶ高速道路の整備・「足寄一陸別」間の早期整備着手
    - ③北見地域における地域高規格道路「遠軽北見道路」の早期整備
    - ④国道39号石北峠付近事故多発地帯における交通安全対策の確保
    - ⑤高規格道路と中心市街地を結ぶ交通アクセスの整備促進
    - ⑥冬期間の車道、歩道の除排雪の徹底
  - 5)防災対策の強化に関わる要望
    - ①災害に強い道路・河川等基盤整備の強化推進
  - 6)空港・鉄道等に関わる要望
    - ①女満別空港の就航体制の充実と国際化への対応
      - ・女満別空港一函館空港間の新規路線開設
      - ・女満別空港と各観光地を結ぶ二次交通のインフラ整備
      - ・L C C の誘致
    - ②J R 石北本線の維持・存続に向けた具体的な支援策の確立
    - ③北海道新幹線高速化に伴う鉄道貨物輸送の維持と新たな技術開発の推進
  - 7)観光振興等に関わる要望
    - ①道の駅を併設する体験・着地型観光の交流拠点施設「街の駅」の早期設置
    - ②スポーツ合宿誘致と受入施設の整備促進
- (2)中小・小規模企業に関わる税制改正の要望
- (3)部会、委員会による意見活動の推進

2. 賑わいと活力あふれる街づくりの推進

- (1)中心市街地活性化の推進
  - 1)北見市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業の継続的推進
    - ①都市開発事業者が進める市街地再開発事業への参画と事業推進に向けた関係機関との連携協力
    - ②空き店舗対策事業の実施
      - ・まちなかSHOW10の運営
  - 2)北見市中心市街地活性化協議会の運営

- 3)中心市街地の魅力向上と賑わい再生支援
  - ①中心商店街と「コミュニティプラザパラボ」との連携事業に対する協力
  - ②「きたみde街コン」、「きたみde婚カツ」事業の実施
  - ③「まちゼミ」への協力
- (2)㈱まちづくり北見への運営協力

3. 中小・小規模企業の経営基盤および人材確保の強化

- (1)第2期経営発達支援計画（小規模事業者への伴走型支援）の実施
  - 1)巡回相談の強化
  - 2)地域の需要動向調査
    - ①景気動向等各種調査の実施
      - ・景気動向調査、新規学卒者予定初任給調査
    - ②中小企業振興委員連絡会議による情報収集
  - 3)経営計画に基づく経営改善支援
    - ①多様なニーズに対応した各種セミナーの開催
      - ・経営分析、経営計画の作成、I C T 等各種経営セミナーの開催
      - ・経営実務に関わる講演会および個別相談会の開催
    - ②事業継続力強化（B C P）計画の策定支援
    - ③I C T ・ I O T ・ A I 等活用した生産性向上事例の情報収集・情報提供
    - ④経営基盤システム（B i z ミル）を活用した経営分析（ローカルベンチマーク）および事業計画策定（地域経済分析システム＝R E S A S＝）支援の実施※
    - ⑤働き方改革関連法の施行に伴う改正内容の周知徹底
    - ⑥健康経営の推進
      - ・健康経営セミナーの開催および啓発普及
    - ⑦経営力向上に繋がる各種補助金制度の活用支援（小規模事業者持続化補助金・ものづくり補助金等）
  - 4)創業・起業支援
    - ①創業・起業入門編および実務編（階層別・業種別）セミナーの開催とフォローアップ強化
    - ②創業者・創業希望者情報交換会の開催
  - 5)事業承継相談体制の強化
    - ①事業承継診断票の活用と事業承継意識・意向調査の実施※
    - ②事業承継セミナー・個別相談会の開催
    - ③専門家と連携した各種支援制度の活用と事業承継計画作成支援とフォローアップ強化
  - 6)北見市中小企業振興プランに基づく施策推進への協力
  - 7)販路拡大支援
    - ①地域内外における展示会・商談会への出店支援
      - ・㈱まちづくり北見「コミュニティプラザパラボ」との連携による地域内販路拡大の実施
      - ・地産地消フェスタ、インフォメーションバザール、スーパーマーケットトレードショー等への出展支援
      - ・来場者の需要動向把握
    - ②農林水産商工等連携および地域資源の活用による新事業展開支援
    - ③I C T ・ メディア等の活用による情報発信の充実
  - 8)市内金融機関、大学、公設試験研究機関、農協、中小企



**五十嵐建設株式会社**

090-0045 北海道北見市北5条西7丁目24番地  
 TEL (0157) 24-5145 代表  
 FAX (0157) 24-5161



オホーツクのおいしさ、ぎゅっと。

ながたあめ **LOVE CANDY LOVE HOKKAIDO**



永田製菓株式会社

# 新年度から 事務執行体制を強化

当所は、4月1日付けで事務局人事を左記の通り発令、事務執行体制を強化しました。関連する定款・規則の改正、人事が3月の議員総会、常議員会で承認されたことを受けたもの（関連記事本誌3・4頁）。

渡邊専務理事（64）は理事・事務局長、服部理事・事務局長（59）は地域振興部長からの昇格。ともに昭和54年当所に入所し、相談業務を中心に従事。渡邊専務理事は中心市街地の活性化、まちづくりの推進、経済事業の充実、服部局長は販路拡大

や人材確保にかかわる事業の基盤づくりなどに努めました。

因理事（60）は前北見市都市建設部長（3月未定年退職）で、平成25年から都市再生整備事業にかかわっていました。当所では参与として北見経済センターを含む中央大通り沿道地区の再開発事業の推進、北見市中心市街地活性化協議会の事業を担当します。

宮本地域振興部長（58）は北見信用金庫OB。長年、企画畑を歩んだのち、北見市内の支店長を経て新設の地域金融支援部長を務めました。また、北見地方法人会の青年部会長として北海道法人会青年の集い北見大会の準備・運営に努めました。

（担当 総務部）

## [当所事務局人事] (4月1日付)

専務理事 渡邊 伸一 (理事・事務局長)  
 理事・参与 因 芳広 (新任)  
 理事・事務局長 服部 浩司 (地域振興部長)  
 地域振興部長 宮本 幸喜 (新任)



### 渡邊専務理事

当所の会員事業所の皆様をはじめ、市民のためにも有益な商工会議所を目指して、商工業の発展・まちの振興に取り組んでいきます。

### 因理事・参与

都市再生の残る「一軸」の整備に向け、当所が良いかたちで再開発事業に参画できるよう進めるとともに、市街地活性化に取り組んでいきます。



### 服部理事・事務局長

これまでの地域振興部業務に加え、事務局全体の業務も含めて取り組みます。より利用され、頼りにされる商工会議所を目指します。



### 宮本地域振興部長

信金職員の経験を踏まえながら、地域振興部長としての役割を果たし、会員事業所の発展を通じて地域社会のお役に立つよう努めます。



## 収入の部

会計名	一般会計	中小・小規模支援事業会計	経済センター会計	特退共会計	まちなか賑わい創出事業会計	オホーツク産学官融合センター会計	合計
会費	38,880						38,880
特商負担金	2,868						2,868
事業収入	30,750			3,807	1,913		36,470
補助金・委託金		43,740			1,500	5,800	51,040
委託費	4,107						4,107
繰入金		8,088	3,406	1,518	900	120	14,032
使用料収入			15,870				15,870
雑収入	1,875	601	440				2,916
取崩・その他					250	100	350
繰越金	4,121						4,121
合計	82,601	52,429	19,716	5,325	4,563	6,020	170,654

## 支出の部

会計名	一般会計	中小・小規模支援事業会計	経済センター会計	特退共会計	まちなか賑わい創出事業会計	オホーツク産学官融合センター会計	合計
事業費	21,871	6,344			1,364	830	30,409
給与費	18,532	36,725		4,148		3,700	63,105
福利厚生費	4,389	5,788		687		590	11,454
旅費交通費	3,500	633				60	4,193
事務・管理費	8,017	1,120	8,278	90	755	620	18,880
会議費	1,369					210	1,579
渉外費	800						800
公課分担金	5,363		1,261				6,624
積立金	500	1,500		200			2,200
営繕費			920				920
業務委託費			9,115				9,115
繰出金	14,032						14,032
雑役雑費					2,228		2,228
雑費	550	319	142	200	216	10	1,437
予備費	3,678						3,678
合計	82,601	52,429	19,716	5,325	4,563	6,020	170,654

令和2年度主要収支予算総括表 (単位千円)



新型コロナウイルス感染症拡大で、

# 実行委が今年のぼんちまつり中止決定

第67回の北見ぼんちまつり実行委員会（委員長 河合昭徳当所副会長）第2回会議が4月16日、実行委員会を構成する約20団体23人の出席により北見経済センターで開かれ、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、全会一致で同まつりの中止を決定しました。

この日の会議では、第1回会議（3/3、書面による会議）、実行委員会（3/25）、正副委員長による会議（4/13）の経過、道内のまつり開催検討状況が報告されました。

同検討会議では、「工夫して開催できないか」「屋外の行事、花火大会は検討できないか」「代替イベントはできないか」などの意見も出ていたこと、正副委員長会議では、「感染終息が見通せない状況下、全事業を

中止すべきという意見にまとまった」ことの説明がありました。

これら経過報告に続いて、出席者がそれぞれ意見を述べ、全員が「中止はやむを得ない」と表明。「感染終息後、子どもたちのためのイベントの検討を」との提案もありました。

これを受けて、河合実行委員長は「特に子どもたちには申し訳ない気持ちがあります。実行委員会として、第67回は中止させてもらうことを決定します」と結論を述べました。

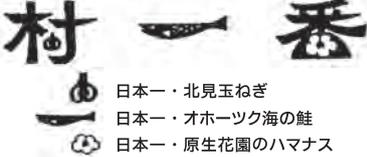
ぼんちまつりは、昭和29年、当所の主催により商店街の夏枯れ対策（商工まつり）として開始され、北見夏まつり（昭39）を経て、54年にぼんちまつりに改称。この間、中止されることはありませんでした。

（担当 安藤辰徳）

いつもご利用いただきありがとうございます

## 北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2  
TEL (0157) 24-8711(代)  
FAX (0157) 24-1553  
空港でのお買い物は



日本一・北見玉ねぎ  
日本一・オホーツク海の鮭  
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(01527)4-3715

これまでも、これからも、地域とともに。



## 北見しんきん

## オホーツクの市町村を 日本で一番健康に!

あなたの未来を強くする



住友生命保険相互会社 北見支社  
〒090-0040  
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F  
TEL:0157-24-8032

## まちなかSHOW10

今年の「やさしい市」5月19日から  
陶芸教室は6月からの予定

「まちなかSHOW10」（北2条西2）の本年度の「やさしい市」は5月19日から開始。葉物野菜を皮切りに毎週火・金曜日に、市内農家約10戸から新鮮野菜が届きます。

3月から新型コロナウイルス感染症対策として週休2日（土・日曜日）、コーヒーの提供を休止。陶芸教室は例年より2カ月遅らせ6月から始める予定。

令和元年度の同SHOW10への来店者数は新型コロナウイルス感染症の影響などから前年度を1941人下回る約1万6000人にとどまりました。

レンタル・スペース（受託販売）の「ハンガーバー」にはさまざまな婦人衣料、「ワンボックス」（空きあ

## 新型クラウン誕生。



旭川トヨタ 北見市栄町2丁目1番地の6  
TEL (0157)24-2191(代)  
FAX (0157)24-2198

### 北見店



レディース衣料などが人気の受託販売コーナー

り）には手作りアクセサリ、帽子、雑貨などが出品されています。

「やさしい市」のコーナーでは、常時、地場産の豆類やハチミツなども販売されています。

お問い合わせは、まちなかSHOW10インフォメーションセンター（TEL090・7051・0403）へ。

（担当 安藤辰徳）

# 創立20周年記念事業は延期

## 〈青年部〉 会員集う行事を9月末まで自粛

青年部は、4月6日の理事会、同13日の三役会で、新型コロナウイルス感染症拡大を受けた対応として、会員が集う各種行事の4月から9月末までの自粛、本年度に予定していた創立20周年記念事業の翌年への延期をそれぞれ決めました。

青年部の令和2年4月からの新役員体制は次の通り。

▼会長 小村忠義 ▼副会長 中井真太郎、佐藤典之、山中大輔、服部裕之 ▼専務理事 高野昌明 ▼常務理事 後藤田義晃 ▼監事 金林隆広、土澤満、水上浩介  
(担当 武田卓)

## 総会を書面やりとりし実施

### 〈女性会〉 事業計画を承認

自粛期間の活動要綱には、活動の一時休止ではないとし、5月の定期総会は書面による開催、ウェブ会議システム活用による活動なども盛り込まれています。

女性会の令和2年度の定時会員

総会が新型コロナウイルス感染症対策のため、書面のやりとりにより行われ、4月30日までに取りまとめ、令和2年度事業計画などが承認されました。

令和2年度事業計画には、例会活動、部会活動をはじめ、全道研修交流会(森町、9/18)、全国商工会議所女性会連合会全国総会(岡山県倉敷市、10/23~25)の参加協力などが盛り込まれました。

また、本年度の小学生絵画コンクールを中止することとしました。  
(担当 池亀由基)

## 第70回永年勤続従業員表彰式

当所は第70回会員事業所永年勤続従業員表彰式を6月24日午後6時から、北見経済センター3階大ホールでの実施を予定しておりましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないことなどから、被表彰者皆様が一堂に会する表彰式(セレモニー)は中止し、表彰状と記念品をお送りすることとしました。

表彰申請をいただきました会員事業所皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本年度申請事業所は28社63名(40年表彰8名、30年表彰15名、20年表彰24名、10年表彰16名)(5月1日時点)です。  
(担当 大野 縁)

## 会員の皆様へ

### 特定商工業者の登録に同意願います

令和2年度から3年度までの特定事業者としての登録負担金の徴収に当たり、引き続き同意をお願いします。

当所は知事の認可を受けて、法定台帳の作成に係る負担金(管理および運用経費)の徴収を行っています。負担金は資本金、払込済み出資金300万円以上または常時使用する従業員数が20人(商業・サービス業は5人)以上の法人および個人に対して令和2年度から2カ年、年額1,500円となっています。当所会員の場合は会費に同負担金が含まれているため徴収いたしません。

登録には同意が必要です。6月10日までにご回答がない場合は、同意いただいたものといたしますので、ご了承ください。異議がありましたら同日までに文書で当所宛てにお申し出ください。不明な点は、当所総務課にお問い合わせください(TEL23-4111)。

## 〈オホーツク産学官融合センター〉

### 各種相談無料

当所が運営しているオホーツク産学官融合センター(柏陽町・北見工大社会連携推進センター1階)では、窓口相談や専門家による相談、併設の北海道知財情報センター北見サテライト(テレビ会議システム)による特許・商標など知的財産に関わる相談に応じています。また、移動個別相談会を毎週水曜日、北見経済センターで行っています(予約制)。各種相談は無料。お問い合わせは同センター(TEL57-5677)へ。  
(担当 池田 嘉孝)

## オホーツクの元気を応援する ー 中小機構 ー

### 中小機構の主な支援メニュー

- ・ 専門家無料経営相談 (第1・第3木曜日)
- ・ 専門家の長期派遣 (経営課題を根本から解決)
- ・ 地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発
- ・ 海外展開 (現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど)
- ・ 小規模企業共済 (経営者の退職金制度)
- ・ 経営セーフティ共済 (連鎖倒産防止制度)
- ・ 人材育成 (中小企業大学校 旭川校)

### 中小企業の元気は、地域の元気!

独立行政法人

### 中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス

〒090-0013 北見市柏陽町603-2  
北見工業大学社会連携推進センター1階  
TEL 0157(57)5677 FAX 0157(57)5688  
担当/小澤



KITAMI  
PIERSON HOTEL  
北見ピアソンホテル



北海道北見市北3条西3丁目  
TEL (0157) 25-1000  
FAX (0157) 31-1439  
E-Mail: pierson@seagreen.ocn.ne.jp

株式会社舟山組

代表取締役社長 二本松 雅行  
代表取締役副社長 舟山 亮真

北見市寿町6丁目3番4号  
TEL (0157) 23-5070 FAX (0157) 31-6238  
www.funayamagumi.co.jp



ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市朝町3-3-3  
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS  
Fresh Discounting Everyday.  
BigHouse ビッグハウス  
RALSE リルススマート  
+FOOD MASTER+ BASIC  
フカハラ  
FIRST ファースト

税理士法人  
中央総合会計北見

税理士 井内 敏樹  
税理士 西村 純一  
税理士 佐藤 良一

北見市北3条東2丁目  
電話 (0157) 24-8866  
FAX (0157) 24-6108

〈中小企業総合支援センター〉

コーディネーター2人が相談対応

当所内に設置されている公益財団法人北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では、中小企業・小規模事業者等からの経営相談の対応や各種支援制度の情報提供などを行っています。毎週火曜日(祝日、年末年始除く)に、北海道よろず支援拠点のコーディネーター(以下の2人)が相談に応じています(当所1階小会議室)。お問い合わせは同オホーツク支部(TEL31-1123)へ。

4月に着任したコーディネーター



の西野克実さん、藤田貴史さん(中小企業診断士、社会保険労務士)とともに信用金庫OB。西野さん=写真上=は融資業務を通じ、経営や資金繰りの改善、事業承継など、藤田さん=写真下=も経営改善や事業計画策定など、いずれも



多数の支援実績があります。

〈中小企業基盤整備機構北見オフィス〉

専門員とアドバイザーが相談対応

独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィス(北見市柏陽町北見工業大学社会連携推進センター内)は、オホーツク地域の活性化のため、専門員(所長)やアドバイザーが経営に関するさまざまな相談に応じています(無料、事前予約制)。

4月から信用金庫OBの小澤文宏さん=写真=が所長(専門員)を務め



ています。小澤所長は長年にわたる営業店での業務で多くの経営改善の実績があります。

お問い合わせは、同北見オフィス(TEL57-5677)へ。

6月は「外国人労働者  
問題啓発月間」

厚生労働省は6月を「外国人労働者問題啓発月間」として、外国人労働者問題への理解と協力を求めることを目的に啓発運動を展開しています。外国人を雇い入れる際、以下の3点を確認することを促しています。

- 1 就労が認められる在留資格があること。
- 2 雇入れ・離職の際にはそれぞれハローワークに届出を行うこと。
- 3 労働保険・社会保険等の加入をはじめ適正な雇用管理を行うこと。

詳細は厚労省の外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を確認ください。お問い合わせは公共職業安定所(TEL23-6251)、労働基準監督署(TEL23-7406)へ。

来春の新規高卒予定者の  
求人申し込みを早期に

ハローワークでは、令和3年3月新規高卒予定者に係る求人について、6月1日から受け付けを開始します。北見公共職業安定所では「企業の将来を担う新卒者の採用について、ぜひご検討していただき、求人申し込みをお願いいたします」と呼びかけています。

お問い合わせは北見公共職業安定所専門援助部門(TEL23-6251)へ。

新入会員紹介 [入会日 令和2.2/20~4/19] ご入会ありがとうございます

- 株式会社 建築屋 絆 (阿部哲也さん、東相内町601-2、住宅リフォーム)
- 北日本石油(株)北見販売支店 (坂口英一さん、花月町15-8、石油製品販売業)
- 株式会社 USEN北見支店 (村田佳樹さん、本町3丁目2-6 ナカシン本町ビル5階、IoTプラットフォーム事業・音楽配信事業・エネルギー事業)
- そば香ろあん (加藤孝幸さん、大通西5丁目11、そば店)
- Bar now. (佐藤敬生さん、山下町1丁目1-6 アクシスビル1階、バー)
- ギアソサエティ合同会社 (石川較規さん、南町2丁目1-3-305、システム開発)
- 新工業 (佐藤公法さん、双葉町3丁目2-9、とび・土木・足場組立・解体)
- 炭焼き伸ちゃん (佐藤伸乃介さん、山下町2丁目1-3 Rin39ビル、焼き鳥)



# 会 員 紹 介

会員増強運動中!  
～非会員に入会をお勧めください～

## 今を大事に、気軽に楽しめる店づくり Bar now.

今年1月に開店した「Bar now.」。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けるも「顧客の皆さんに支えられながら地道にやっていくしかない。除菌などコロナ対策に努めながら乗り越えたい」と店主の佐藤敬生さん(30)。約6年間勤務したバー(プロス)で店長も務め、魅力を感じ、「接客業が自分に合い、好きになった」と同店跡で起業を果たしました。店名に込めた思いは、「今を大事に。今を楽しもう」と前向き。3人の多趣味なスタッフ。店の雰囲気は「元気で、アウトホーム」。顧客は20・30代から50代、男女半々。「イベントも企画し、お客様とのつながりを深めたい」と話す佐藤さん。「昼間、カウンターだけのカフェもやってみたい」と将来の構想も描いているようです。



北見市山下町1丁目1-6 アクシスビル1階 Tel.26-0211

## 道産そば8種類石臼びき、開店10年 そば香 ろあん



今年開店10年目を迎えた「そば香 ろあん」。店主の加藤孝幸さん(64)の前職はホテルの和食料理人。そのキャリアとこだわりをそば、店づくりに発

揮。道産8種類のそばを外皮を含めて石臼挽きした田舎風細打ち(9割)。本来の風味(そば香)を引き出したそばを、鯉枯れ本節を自店で削り仕上げたつゆが引き立てています。メニューはコロナ対策で「桜えびぶっかけそば」など約20種類に厳選。無垢材と自然塗料を使い、全面禁煙の店内に客席は25。店名は芸術家で料理人でもある魯山人の「ろ」にそばの店名が多い「庵(あん)」。自作の陶器も一部使用しています。『ミシュランガイド北海道』への掲載店。

北見市大通西5丁目11 Tel.23-3838

会員紹介ご希望の事業所は当所総務部(☎23-4111)宛ご連絡願います。(掲載:無料)

## 今後の予定

### [5月]

- ◆18日 三役会(27日)
- ◆20日 オホーツク産学官融合センター移動相談会(27日)
- ◆26日 オホーツク産学官融合センター運営委員会

### [6月]

- ◆3日 オホーツク産学官融合センター移動相談会(10・17・24日)
- ◆5日 三役会(26日)、第322回常議員会
- ◆26日 第209回通常議員総会

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、各種講習会・セミナーなどの開催時期は未定となっています。)

## ウォーキングで気分転換 新型コロナウイルス感染症予防

### 編集後記

雪が少なかったせいか、春が例年より早くやってきました。今冬は寒かったことに加えて、新型コロナウイルスの感染症の拡大により行動範囲が狭まり、引きこもることも多く、体脂肪をしっかりと蓄えてしまい、4月からダイエットと運動不足解消のためウォーキングを始めました。

ウォーキングで期待される効果は「脂肪燃焼」「血流改善」「病気の予防」など。ダイエットのための理想は、朝、食前(空腹時)に、足に負担がかからない厚底の靴を履き、5～10<sup>分</sup>を30分から1時間ほど、腕を振って大股で汗ばむ程度の速度で歩くこと(毎分110～140<sup>歩</sup>)。

さらに、ウォーキング前のストレッチや痩せたい箇所の軽い筋トレが効果的で、週2・3日続けると1カ月間で0.5<sup>kg</sup>は痩せるそうです。といっても大切なことは継続。挫折しないよう無理なく続けられる範囲であることが肝心です。

低体温の改善など免疫力アップにも効果的なウォーキング。外出自粛からの気分転換、新型コロナウイルス感染症予防のためにも始めてみてはいかがでしょうか。